

晴れて大人の仲間入り

新成人は七十五人

一月十五日は「成人の日」で、月三十一日まで生まれた人を、市役所で調査した。調査したところ、今年新成人は七十五人、昨年より九人少ない。七十七歳以上の高齢者が、昨年に比べて九人少ない。七十七歳以上の高齢者が、昨年に比べて九人少ない。七十七歳以上の高齢者が、昨年に比べて九人少ない。

- 中ノ浜**
 本木孝志
仁田之浜
 菅野昭雄 二宮真幸
 菅野昭雄 平尾公男 川井通博
河内
 河内由美 梶原光代 梶原光代
 田辺史子 山口サユリ
湊
 梶原由美 坂本木均 大沼まり
 福田久美 山下加代子
小中浦
 渡辺康 青木新治生 清水智美
三好三思 欠野春枝
伊方越
 神野高志
中浦
 川崎正人 山田孝彦 二宮勝子
 加周



カメラとともに四十年

三浦 勲さん(三浦)

学生からお礼を寄せて、カメラを手にしたのをよく見かけます。そして今年、「この人」の趣味は、写真です。三浦さんは、七年前に職員を退職され、現在養育院に居ます。写真・八三・音楽と幅広い趣味をお持ちです。



シャッターを押すだけで写せる手軽なカメラが発売され、小味もたれています。

8ミリの編集作業に余念のない三浦さん

人権擁護作文 書道・標語入賞決まる

町の人権擁護推進協議会では、人権思想の普及をはかるため、人権に関する作文・書道・標語を募集しました。応募作品は、作文が58点、書道201点(児童の部73点)、標語が218点の多くをかぞえ、町の人権擁護委員さんをはじめ10人が審査にあたり、つぎのみさんが上位入賞されました。

- 町長賞**
 作文 岩井小百合(町見中)
 書道 宇都宮 生(伊方小)
 標語 平家 幸(二見小)
- 町教育委員長賞**
 作文 二宮 聖吉(伊方中)
 書道 山口 勝行(伊方小)
- 町人権擁護推進協議会長賞**
 作文 宇都宮 民(伊方中)
 書道 三浦 秀雄(伊方小)
 標語 山口 全子(水ヶ浦小)
 山口 裕(町見中)
 山口 裕(九町小)
- 町議会議員賞**
 作文 城岡やい(町見中)
 書道 宇都宮久美(伊方小)
- 町教育委員賞**
 作文 上田真由美(町見中)
 書道 中村 恵子(九町小)
- お礼**
 東京都八王子市緑本三〇四一七にお住いの宮崎ふくえんさん(申元退社)より一万円。
 尾崎市七松町二丁目十七番二号にお住いで、大黒工務店を経営されている大福良一氏(大黒退社)より一万円。
 それぞれ広報編集費などを寄附いただきました。

かたばみ歌会

万間のこらな来美がくれに
 いやまじつ三つ年明けけり
 上野 喜子

消極の母は似るな母文のふ
 孫の養女は似るな母文のふ
 宇都宮 幸子

落葉樹芽抱きて春待つ
 胎の如きその芽まきか
 田中三三三

省エネにきき火鉢の出る令宵
 ぐく水燃ゆるゆゆいのかし
 櫻谷千代子

揮毫深く筆の音あれと
 新しく年に願ひかけつ
 池田栄子

おしめ鏡を照らす人も皆のひ
 無垢な顔もささふ
 最沢美恵

空と海一つに初日で立ちぬ
 静寂の海に初日で立ちぬ
 佐々木一登三

人口	8,951人	(男4,285人(0人))	(女4,666人(+3人))
	(+3人)		

えんむすび

昭和54年11月1日
 11月30日

昭和54年11月1日
 11月30日

保護者 続柄 児童名

お祝いにおめでとう
 子育てください

おくりやみ
 昭和54年11月1日
 11月30日